

ウルトラドワーフ (超矮性) バミューダグラス

チャンピオン ドワーフ®

地球温暖化対策の切り札!



シ アトランタ アスレチック クラブ(AAC)
ハイランド コース18番ホール

AAC : 1898年設立。世界的にも最も有名なプライベート アスレチック クラブの一つ。2011年にPGAチャンピオンシップ トーナメントが開催された。

猛暑を乗り切るグリーン用ウルトラドワーフ バミューダグラス品種 ニュー ベントグラスに匹敵するパッティング クオリティ

チャンピオン ドワーフの開発経緯と採用状況

チャンピオン ドワーフは、モーリス ブラウン (チャンピオン ターフ ファームズ社 社長) が米国南部のゴルフ場のティフドワーフのグリーンから1987年に多数の突然変異株を収集し、高密度タイプで遺伝的にも生育能力が高い芝を繰り返し選抜していった結果、開発された史上初の「ウルトラドワーフ」バミューダグラス品種です。
その後、ジェームズ ベアード博士とチャンピオン ターフ ファー

ムズ社によって形態や品質の評価、管理方法の研究が多数実施されました。

チャンピオン ドワーフの高品質なパッティング サーフェスが認められ、これまでに、PGAチャンピオンシップ トーナメントを初め、数多くのトーナメント コースで採用されています。地球温暖化対策としてのグリーン用芝品種の切り札として、世界では611コースでの採用実績があります。(2012年末現在)

株式会社ニチノ一緑化は日本におけるチャンピオン ドワーフの独占的増殖権ならびに販売権を有しております。 ®:チャンピオン ドワーフは株式会社ニチノ一緑化の登録商標。



株式会社 二チノ一緑化

チャンピオンドwarfとは

チャンピオン dwarfは、ティフドwarfの突然変異株から遺伝的に活性が高く生育性に優れたものの選抜を繰り返し開発されたウルトラドwarf(超矮性)バミューダグラス品種です。

- ① 優れたボールの転がり(スムーズさや速さ)を実現できます。
- ② 葉幅が狭く、葉身長と節間長も短い超矮性な品種です。
- ③ 芝表面密度が非常に高くアップライトです。
- ④ 水平方向への生育性に優れています。
- ⑤ 夏場の維持管理が容易になります。
- ⑥ 施工性に優れています。

以上のような、従来のティフドwarf他品種と比べ注目すべき特徴を有しているグリーン用芝品種です。

チャンピオンdwarfの特徴

他品種と比べ最も転がりが良い結果になりました。

① ニュー ベントグラスに匹敵するパッティング クオリティ

■ NTEPIにおけるウルトラドwarf品種のスティンブメーター値比較(フィート:1999年データ)

品種名	州名 都市名	カリフォルニア州 マリエータ	アラバマ州 バーミンガム	アリゾナ州 グリーンバレー	アラバマ州 モービル	テキサス州 ヒューストン	フロリダ州 ホープサウンド
チャンピオン dwarf		8.5 b	8.7 NS	9.4 NS	11.2 a	9.1 a	10.9 b
ティフイーグル		9.0 a	8.6 NS	8.2 NS	10.1 a	9.0 a	10.8 b
ミニバーディー		8.5 b	8.7 NS	8.5 NS	9.5 b	8.8 a	10.5 b
フロラドwarf		8.9 a	8.9 NS	8.3 NS	10.5 a	8.8 a	11.9 a
ティフドwarf		8.7 b	8.8 NS	8.7 NS	9.7 a	9.7 a	10.4 b
MSスプリーム		8.8 ab	8.9 NS	8.1 NS	10.4 a	8.9 a	10.3 b
ティフグリーン		8.6 a	8.6 NS	8.5 NS	9.7 a	8.8 a	10.4 b
対照都市	和歌山	福岡	宮崎	鹿児島	鹿児島	沖縄	

*全地域において平均してチャンピオン dwarfが最も転がりが良い。関東地区実績あり(2013年11月現在)

② 葉幅が狭く、地下茎が細く、葉長、節間長が短い。(超矮性品種)

他品種と比べ超矮性な形態的特性を有していました。

■ ウルトラドwarf品種4種とティフドwarf&ティフグリーンとの形態的比較(mm)

品種名	葉幅	葉長	ストロン直径	節間長
チャンピオン dwarf	1.6	18.4	0.37	23.8
ティフイーグル	1.7	29.3	0.45	27.7
フロラドwarf	1.6	21.8	0.44	25.6
MSスプリーム	1.7	23.8	0.38	27.9
ティフドwarf	1.7	33.9	0.41	24.8
ティフグリーン	1.5	42.7	0.48	28.3
LSD (0.05)	0.2	7.8	0.09	6.3

USGA芝草&環境研究委員会データ(2003年5月15日発表)

③ 芝表面密度が非常に高い

■ チャンピオンdwarfのクローズアップ



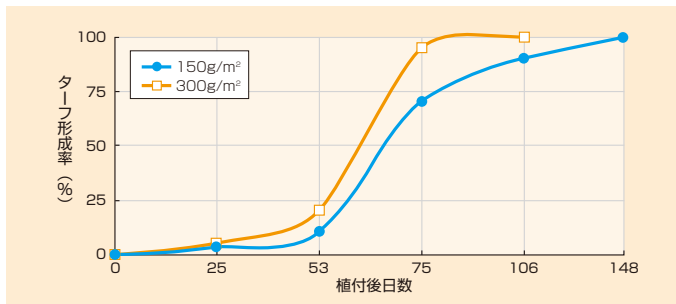
*低刈(2.5~3.2mm)時でも芝表面密度は高くクオリティを維持します。

その他の特徴

- ボールマークがつきにくく、損傷からの回復が早いです。
- ティフドwarfに比べ、春・秋の出穂が殆どありません。
- ターフ形成後は、雑草侵入率が低いです。

④ 水平方向の生育性に優れている

■ チャンピオンdwarfでの撒き芝量によるターフ形成速度の比較



*撒き芝量300g/m²では植付後約75日後にターフ完成(2001年国内データ)

⑤ 夏場の維持管理が容易になる

■ ケン マンガン氏コメント(AACディレクター オブ ゴルフコースズ アンド グラウンズ)

採用後の維持管理経費は、以前のベントグラスと比較した場合、特に夏場の病害防除費、送風機の稼働費と灌水のための残業代が大幅に削減出来ました。さらに夏場の精神的安心感は、お金に換えがたいものがあります。2011年にパー3コース、2013年にはリバーサイドコースもチャンピオンdwarfで改修を行いました。

⑥ ネット芝ゴーローン(チャンピオンdwarf)により施工性に優れています

- 工法名称: ZN工法(二重ネット芝工法)
- 商品規格: 約1.15m×約46m(正味50m²)
- ロール直径: 約30cm

注釈) ZN工法とは、ほふく茎を完全にほくした状態で高圧洗浄・噴霧消毒処理し2枚の木綿ネットに挟んだ製品「ゴーローン」を地表面に貼り付け目砂をかける工法です。



取扱店

株式会社 二チノ一緑化
green technology

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 岡谷ビルディング6F
TEL (03) 3808-2281 FAX (03) 3808-2360
大阪営業所 TEL (072) 727-8015
ホームページアドレス <http://www.nichino-ryokka.co.jp>